



# 2009/10 WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分地区 B

## 市原ロータリークラブ会報

第 2226 回例会 2009 年 8 月 5 日(水) SAA/蔵内会員 会報担当/宮地会員

例会場五井グランドホテル 市原市五井 5584-1

事務局 0438-38-3535



点鐘 市原 RC 会長 千葉精春 ソング 奉仕の理想

お客様 (株)旭製作所 杉本社長(大竹 RC 所属) 米山記念奨学生 イン・セーリンさん

市原 RC 会長 千葉精春



**会長挨拶** お客様として、広島県の大竹 RC の杉村様にお越し頂きました。また第一例会ですので米山奨学生の尹 青林さんにもお越し頂いております。ようこそいらっしゃいました。さて、年度が始まり一ヶ月が過ぎ、この間、皆様には毎週の様例会案内と共に出席アンケートをとらせて頂いてきました。これに対して皆様にはいろいろなご意見もあるかと思いますが、どうか我々の意とするところをご理解いただきご協力の程、お願い致します。

今月は「会員増強・拡大月間」です。8月1日(土)には地区にて「会員増強・拡大委員会および職業奉仕委員会合同セミナー」が開催されました。この報告については後ほど、上條会員増強・拡大委員長からご報告があります。

今日は「会員増強・拡大フォーラム」です。当クラブにおいても今年度期首にて会員数は 45 名です。クラブの運営・活動を考えた時、会員増強は急務かと思えます。しかしここでクラブの財政のために新入会員を求めるのは当然かと思えますが、クラブとしても迎え入れる基盤をしっかりとる必要があるのではないのでしょうか。45 年の歴史に甘んじることなく、より一層活力ある魅力的なクラブにすべく努力が必要ではないのでしょうか。皆様のご協力をお願い致します。

幹事報告 幹事 泉水



- 1、8月 9月のプログラムをメールボックスに入れてありますので、ご確認ください。
- 2、来週 8/12 は休会です。次回の例会は 8/20(木)市原中央 RC との合同例会です。場所はホテルニューオータニ幕張「シェルハウス」点鐘 18:30 となっております。
- 3、東金ロータリークラブ創立五十周年記念式典及び祝賀会のご案内が届いて居ります、詳しくは事務局まで、お尋ねください。9/15(火)
- 4、ロータリー広報・情報研究会が 9/11(金)に行われます。後ほど FAX にてご案内致しますので、奮ってご参加ください。尚、懇親会出席希望の方は懇親会費に関しましては自己負担となります。(懇親会費 4,000 円)
- 5、「ロータリーの友」への情報提供のお願いが届いて居ります。後ほど FAX にてご連絡致しますので、ご協力をお願い致します。



## お客様挨拶

### 米山記念奨学生 イン・セーリン様

私は2週間に1回中国の親に電話連絡しています。親は大変心配をしていますが、日本であった事や市原 RC での事を伝えましたら安心して市原 RC の皆さんへ宜しく伝えて下さいとの事でした。

### (株)旭製作所 杉本社長(大竹 RC 所属)様

この度千葉営業所に1週間の予定で滞在することになり、本日メイキャップに参りました。広島の大竹 RC から来ましたが、近辺には宮島や錦帯橋があり、自然が一杯でとても良い所です。皆さん大竹の方に来られましたらお立ち寄り下さい。

## 会員増強フォーラム

会員増強フォーラムについて(上僚会員増強委員長)

8月は会員増強月間です。そのため、8月第一例会を「会員増強フォーラム」としていた だき、5テーブルに分かれて、新会員候補者のピックアップをお願いすることとなりました。

今年45名でのスタートでして近年に無く少人数イじしておりますが、千葉会長は今年度の方針として「増強人数目標を設定する必要は無い。それよりもロータリーのルールに則って職業分類を見直し、全員の総力で会員増強を図るように。結果は後から付いてくる。」と述べられています。

近年の入会希望者の処理は、入会申込書を理事会に提出して、理事会通過後に全会員の OX を取る、といった簡易的な方法が取られています。しかし、本来は職業分類表の空席を 埋めるような候補者を選定して、候補者本人が知らないうちに理事会へ推薦し、理事会通過後に本人へ入会を勧める。候補者が入会を承諾した後に入会申込書を再度理事会に提出して入会が承認されたら OX を行う、というのがルールです。

こうした面倒なルールになっている理由は2つあると思います。一つは、もし入会者が入会意思を表明して後に理事会が入会拒否をすると、その入会希望者に大変な屈辱を与えることになります。

二つには、知人を勧誘する場合に、諸々の条件を考えてしまい、ついおく手になってしまうケースです。例えば、「まだ若いからな」「あの人は忙しいから100%出席は無理だろう」「家は市原市内だが職場が地区外だから」「小規模事業者だから理事会でアウトされるのでは」などと言った心配です。

そこで今年度は、現在の職業分類表をお手元に配布しましたので、空席職業分類を参考に気楽に入会候補者をピックアップしていただきます。候補者の「お名前」、「企業名」、「お住まいまたは企業の町村」、「推薦会員名」の4点で OK です。各テーブルでピックアップいただいた候補者につきましては次回理事会で入会勧誘をするか否かを決定します。勧誘すると決めた候補者には、千葉会長を中心に増強委員、推薦者で訪問し、入会をお勧めしていきたいと思っています。多くの候補者が抽出されるでしょうから、気長に年度内いっぱい時間を掛けて勧誘していく所存です。

本日のフォーラムは進行役として、会員増強小委員会の担当委員を各テーブルに配置しました。また、各テーブルにはカウンセラーとして会長経験者に同席いただいております。会長経験者は大なり小なり、会員増強にご苦労をいただくと同時に、増強に関する定款・細則を熟知されておりますので、一般会員にとりましてはロータリールールについても勉強するチャンスかと思えます。会員皆様のご協力をお賜り、このピンチを切り開いて行きたいと思っています。よろしくお願ひします。テーブルごとのディスカッションを開始してください。

テーブルディスカッション(20分)

### 齋藤会員のお話 (テーブルディスカッションにて)

ロータリーとは

1915年にフィラデルフィアロータリークラブの会員にガイ・ガンディカーGuy Gundaker という方が、

「ロータリー通解 A Talking knowledge of Rotry」と言う本を出版されました。

これは、ロータリーの思想を集大成したもので、ロータリー運動の理論を普及させるのに役立ったということです。

曰く「およそロータリーの思想の中には、ロータリー運動には、分けて考えなければならない二つの領域というものがある。

1つは impressive side である。ロータリアンの自分の心の中にロータリーの奉仕の心をプレスする。(銘記させる)

先ずロータリアンはロータリーに学ぶところがなければならない。

貴方の心の中に訴えてくる或る種の実態が精神的エネルギーで、ロータリアンとして行動するとき、生身の思考として自分の心に入れて置かなければならない。これが 自己改善 (personal betterment) 今 1 つは、ロータリアンには Expressive side、ロータリーで構成されたエネルギーで、その蓄えられたものの範囲内において、それをロータリアン特有のやり方で、与えられた生活環境の中で社会の諸現象に対して、その心を放流して行く。

これがロータリー運動の奉仕の実践 (Application of the ideal service) と申します。

これをガイ・ガンディカー Guy Gundaker の奉仕の二分法と申しますロータリアンは集会に参加することで勝れたロータリアンとの間で、お互いに学びあうのであります。

1 つは親睦をもって心、魂を作る。先ず心を作らなければならぬ。このエネルギーを質的エネルギーと申します。

その質的エネルギーを改善して、改善されたエネルギーを自分の良心に諮って、自分の置かれた環境の中で放流して行く。

これが奉仕の実践であります。親睦をもって奉仕の心を作り、作られた心をもって社会の諸現象に対して対応を組んでゆく。

こういうやり方でありませぬ。ロータリアンはその親睦活動を通じて、自らの利益を上げると同時に、商取引を中心とする地域社会における人間間の「信用」を向上させるという社会効果を上げるところに、ロータリー運動の特質があるものと存じます。

## 委員会報告

### 市原 RC 会員増強委員長上候優雄

R I 2790 地区会員増強委員会職業奉仕委員会合同セミナー報告

於:京葉銀行文化プラザ 2009.08.0113:30 ~ 16:00 総出席者:約 300 名

市原 RC 出席者:千葉会長、泉水幹事、藤谷直前会長、上僚会員増強小委員長

(地区役員として)白鳥 PG、小池地区会員増強委員

2760 地区 PG 江崎柳節氏の講演を中心とするセミナーでした。

RI としての会員数は近 5 ~ 6 年は横ばい状態であるが、日本のロータリーは大幅減少傾向 にあり、ついに 10 万人を切る会員数となっています。第 2790 地区は特に会員減少が激しく、ピーク時 4,500 名だった会員数が今期首は 2,857 名と低迷しています。この現象に歯止めを掛け、プラスに転じる方法として、江崎氏は次の点を提唱しています。

第一に会員増強はクラブ会長や一部の関係委員会で何とかなる状態では無く、全会員が各一名以上の新入会員を紹介する気構えを持って、全メンバーで対処する課題となっています。

同時に会員維持(退会防止)に諸々の策を高ずること。そして、地域への広報を積極的に行うことが肝要であり、日本だけが極端な会員減少に見舞われているのは、この辺に理由があると考えられます。

第二には、講演の半分の時間を割いて延べられましたが、CLP の積極導入です。RI が推奨する CLP の導入は世界的には 73% の普及状態ですが、日本では 12% にしか達していません。CLP 組織の導入は国際ロータリー 105 年の歴史の中で、最も画期的な革命と言われていまして、クラブを活性佑し、ひいては会員増にも大きく寄与します。

これは時代の変化に合わせてロータリーも変化していかなばならない最も最重要課題であります。

あまり拍手や笑いの無い真筆な基調講演でしたが、一点だけ会場内に爆笑が起きたのは、次の川柳でした。

「クラブを潰すに刃物はいらぬ、このままのロータリーを続ければ良い」

### 親睦委員会

8 月 20 日市原中央 RC との合同例会 ホテルニューオータニシェルハウス  
9/30 ~ 10/1 1 泊秋季研修旅行(東京電力協賛) 尾瀬の老神温泉方面

### 国際奉仕委員会

米山記念奨学金  
コインボックスへ小銭をお願いします。

### 誕生祝い

佐藤(勇)会員、鶴岡会員、小川会員、常澄会員、山本会員

### ニコニコ・ソーラー

三宅会員

この度溶接競技大会で私ども社員が優勝しました。

出席報告 前々回 80% 本日出席 34 名 欠席 11 名 本日出席率 75.6%

前々回の%は80としか聞き取れませんでした。出席委員会の記録で確認をお願いします。